

いま、ぼくの中で
何かが始まった――

いま、わたしの
何かが始まった――



十代の“いま” 観てほしい。

宝塚歌劇から先生・保護者の皆様へ

学校観劇会のご提案

宝塚歌劇には100年を超える歴史があります。

その舞台では学生の皆さんと年が近く、

若くして芸の道を志したタカラジェンヌ達が輝いています。

「芸の道に終わりはない」と人生をかけ、

日々努力し続けながら――。

観劇に知識は必要ありません。


感受性豊かな十代の学生の皆さんに、

今しか味わえない感動を味わってほしい。

一人ひとりが個性を發揮して創り上げる世界を観て、

自分らしく輝くことを考える機会にしてほしい。

それが私たちの想いです。



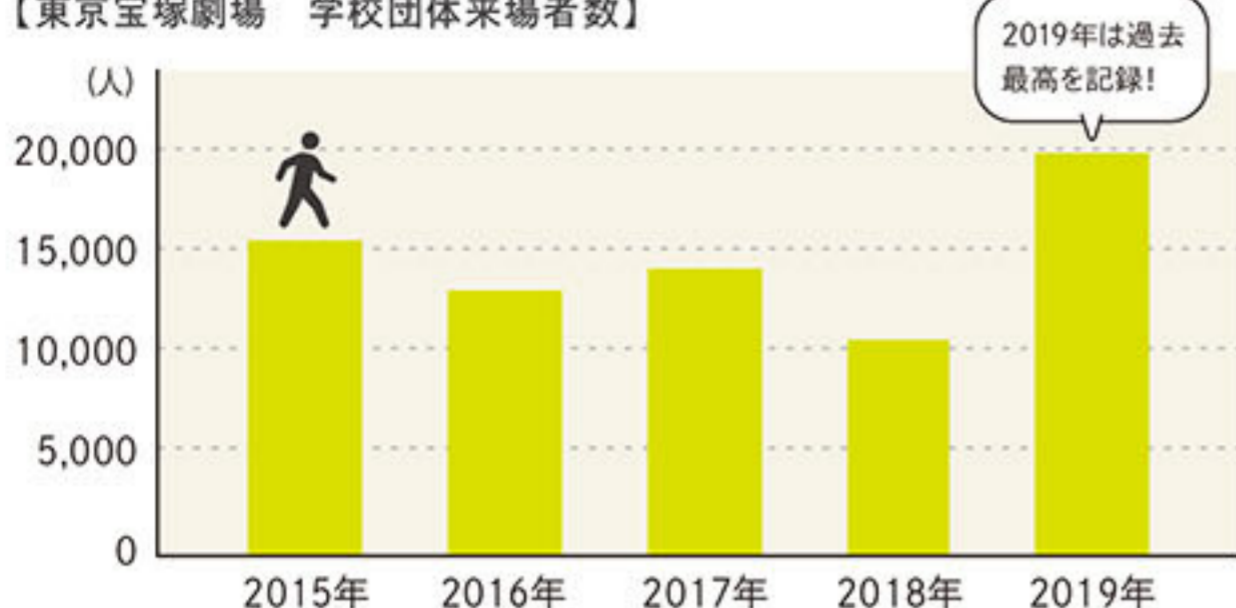
東京宝塚劇場

学校行事での年間来場者数は1万4千人超

2019年は約2万人の学生が来場

年間約1万4千人以上の学生の皆様が、学校行事として東京宝塚劇場に来場されています。2019年の来場者数は約2万人で過去最高水準。数多くあるエンタテインメントの中から、宝塚歌劇を選んでいただいております。

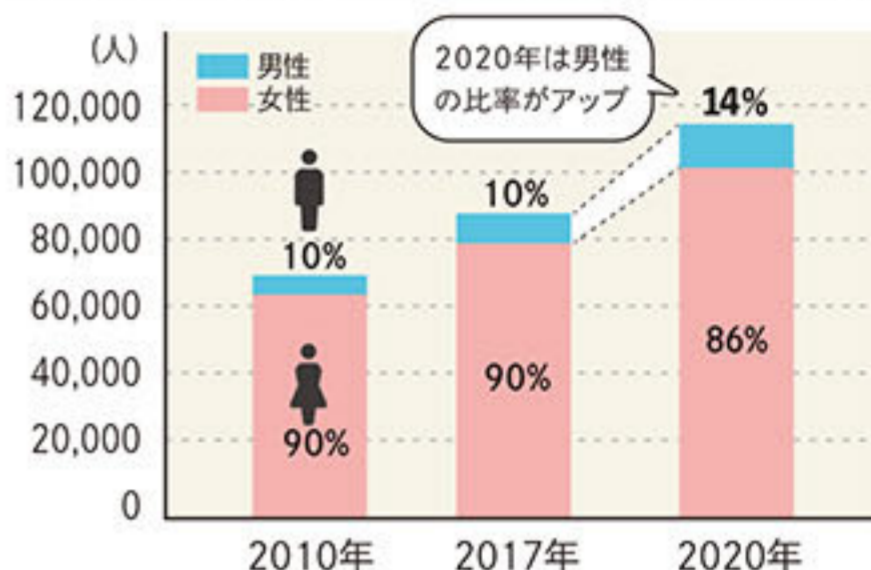
【東京宝塚劇場 学校団体来場者数】



男性のファンも急増中!

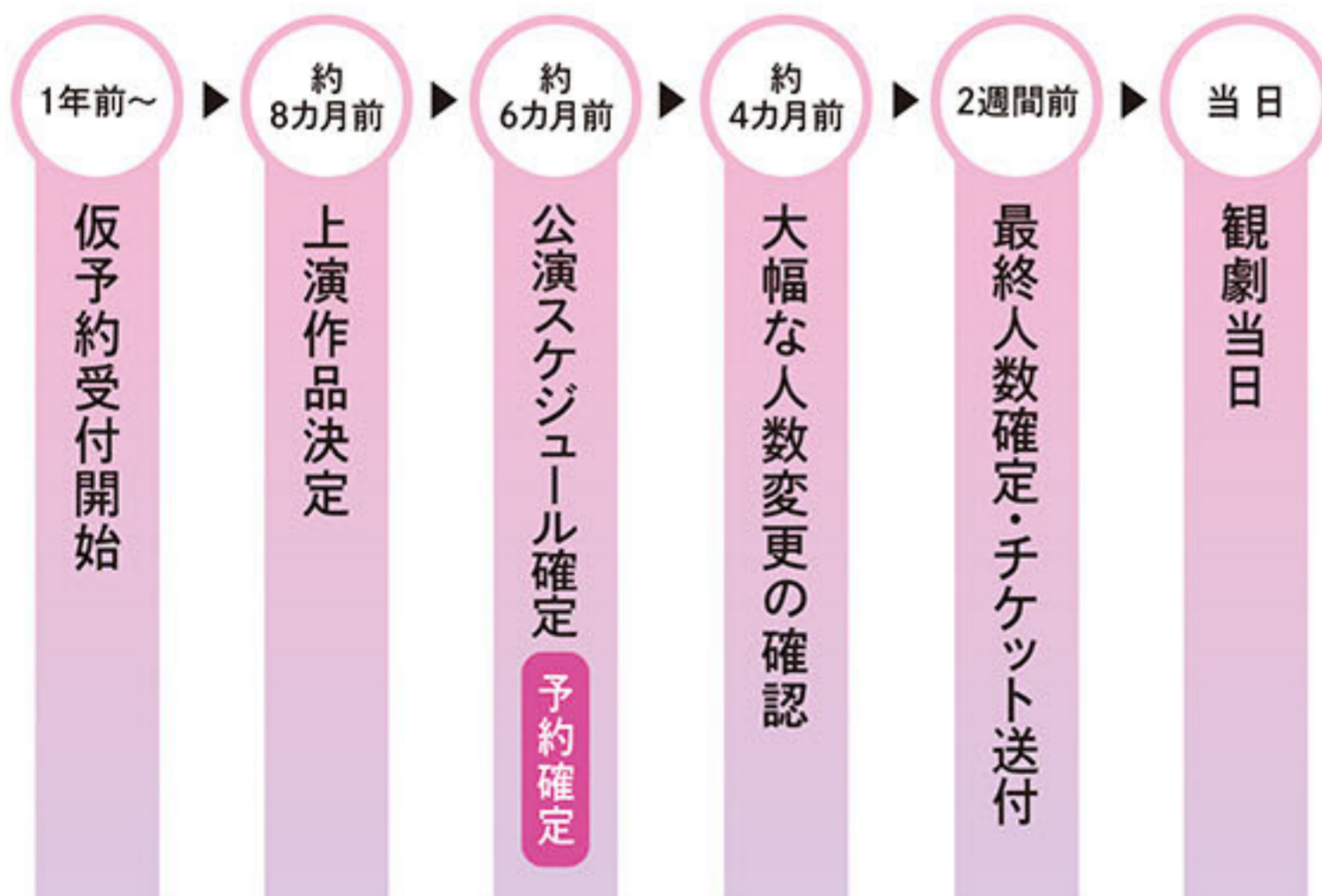
近年では男性ファンも増え、宝塚歌劇公式ファンクラブの男性会員数は、現在約1万6千人。性別を問わず、老若男女が楽しめる舞台をお届けしております。

【宝塚歌劇公式ファンクラブ会員数・男女比の推移】



学校団体申込の流れと料金のご案内

仮予約から観劇当日まで、大まかな流れは以下の通りです。



観劇1年前より、仮予約を承っております。東京宝塚劇場では10名様から団体予約を受け付けております。

旅行代理店を通じてお申し込みください。

- 公演スケジュールなど詳細については別途お問い合わせください。
- 初日・新人公演・千秋楽・貸切公演での団体様のお取扱いはありません。
- お申込み重複時は抽選とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

【学校団体 座席料金】 ※金額は税込・カッコ内は一般料金

S席	8,500円(9,500円)	A席	4,500円(5,500円)	B席	2,500円(3,500円)
----	----------------	----	----------------	----	----------------

※引率の先生方を含めて一律1,000円割引となります。

観劇当日の流れ

平日は昼公演(13:30公演)と夜公演(18:30公演)があります。

昼公演(13:30公演)

芸術鑑賞、授業、部活動等の学校行事でご利用いただけます。公演は休憩を含めて約3時間とっており、行程が組みやすいと好評です。

夜公演(18:30公演)

修学旅行等の夜プログラムとして人気があります。昼は他の施設での学習プログラム・班別行動、夜に当劇場での観劇をご利用いただくケースが多いです。

12:30

ロビー開場

ロビー・客席開場

17:30

13:00

客席開場

チケットはバスの中などで事前にお配りいただき、各自チケットを手に持って劇場改札へ。開演の30分前頃は入場口が混み合いますので、来場時刻をずらしていただくとスムーズです。集合・点呼は客席内で実施いただけます。

1階席は劇場の3階、2階席は劇場の4階にあります。開演前はお手洗いが混み合うので、早めに済ませておくとう安心です。



東京宝塚劇場外観
東京宝塚劇場は2001年1月1日にリニューアルオープンして、2021年に20周年を迎えました。



左/館内の1階ロビー周辺
上/舞台全体がよく見渡せる2階席
(写真はB席からの眺め)

宝塚歌劇は…

第一部が芝居、第二部がレビューという構成が一般的で、作品によっては、第一部、第二部と芝居が続く場合もあります。

13:30

第一部開演(芝居)

世界的な名作や歴史上の人物を題材にしたもの、海外ミュージカル、映画や漫画とのコラボなど多様なラインアップ。初心者でも親しみやすい内容になっております。

15:05

休憩(30分)

芝居の余韻に浸りながら、水分補給やお手洗いを済ませてリフレッシュ。

15:35

第二部開演(レビュー)

レビューは、歌と踊りを中心としたショーで、ラインダンスや群舞など、宝塚歌劇らしい豪華絢爛なステージです。フィナーレではスターが大階段から羽根を背負って登場します。

16:30

終演

終演後15分程度で退場が完了しますので、帰路もスムーズです。

18:30

20:05

20:35

21:30

約3時間 ※公演時間は目安ですので作品によって異なります。

ご来場いただいた先生と学生の声

宝塚歌劇が学校行事に選ばれた理由や、実際に観劇された感想の一部をご紹介します。

先生の声

非日常の世界を観せてあげたいと思い、観劇を決めました。熱狂的な女性ファンが観るものというイメージでしたが、そんなことはなく、大変楽しめました。一幕の芝居が少し難しいと感じた学生もいたようですが、二幕のレビューがとても華やかで楽しい気持ちになり、大満足でした。学校に戻った後もたくさんの学生が劇中歌を口ずさんでいました。



今の学生は、良質なエンタテインメントに触れる機会が少なくなっていると感じています。宝塚歌劇は規律正しい日本の伝統文化であり、また学校団体割引を使えば一人あたり2,500円(B席)で観劇できるので、最適と考えました。実際に観劇して、生のオーケストラの音楽と、出演者の表情からエネルギーが伝わってきて、学生にとって良い機会となりました。



担当者より



芸術に親しむ喜びに加え、宝塚歌劇の「清く、正しく、美しく」の理念と精神を背景とした、健全性や品格を学びのポイントとして捉えていただいております。さらに舞台の満足度の高さに対して低予算で観劇できる点も魅力であるというお声もいただいております。

学生の声

初めて観劇しましたが、出演者の歌・踊り・衣装、そして音楽、こんなにもキラキラで華やかな世界があるのかと圧倒されました。出演者が女性であることを忘れ、男役は本当にかっこ良く、娘役は本当に美しかったです。踊りやフォーメーションがびったりと揃っていて、裏では私には計り知れない努力をしていると思うと感動が倍増しました。また絶対観劇に行きたいと思います。



まず劇場の広さに驚き、それから場面ごとの小道具や背景、ステージの転換、舞台がせりあがったりくるくる回ったりする装置に目を見張りました。また、主役はもちろん、スポットライトの当たらない端にいる出演者まで、役になりきって演じている様子が伝わってきて、舞台上の出演者全員で作品を作り上げているという、チームワークとプロ意識の高さを感じました。



担当者より



初めて観劇される学生様がほとんどです。「宝塚歌劇や作品についての知識はなくても、出演者の輝き・舞台の華やかさに引き込まれて楽しかった」とのお声をいただき、こんな世界もあるんだ! と知見を広げていただいております。

営業担当からのメッセージ

宝塚歌劇は、学生の皆様と年の近い10代のタカラジェンヌも活躍しています。一番早い者だと中学3年生の時にこの道を選び、宝塚音楽学校で2年間研鑽を積んだ後、宝塚歌劇団に入団し舞台に立ちます。

ひと足先に社会に出て自分の道と向き合うタカラジェンヌのひたむきな姿を観て、きっと何かを感じとっていただけるのではないかと思います。

「初めての“タカラヅカ”カンゲキ」——気づいたら夢中になっているはずです。学生の皆様へ、そんな機会を一緒に作りませんか。

お問い合わせ

東京宝塚劇場 販促センター (月曜定休/10:00~18:00)

TEL:03-5251-2002 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-3
[宝塚歌劇公式ホームページ] <https://kageki.hankyu.co.jp>

